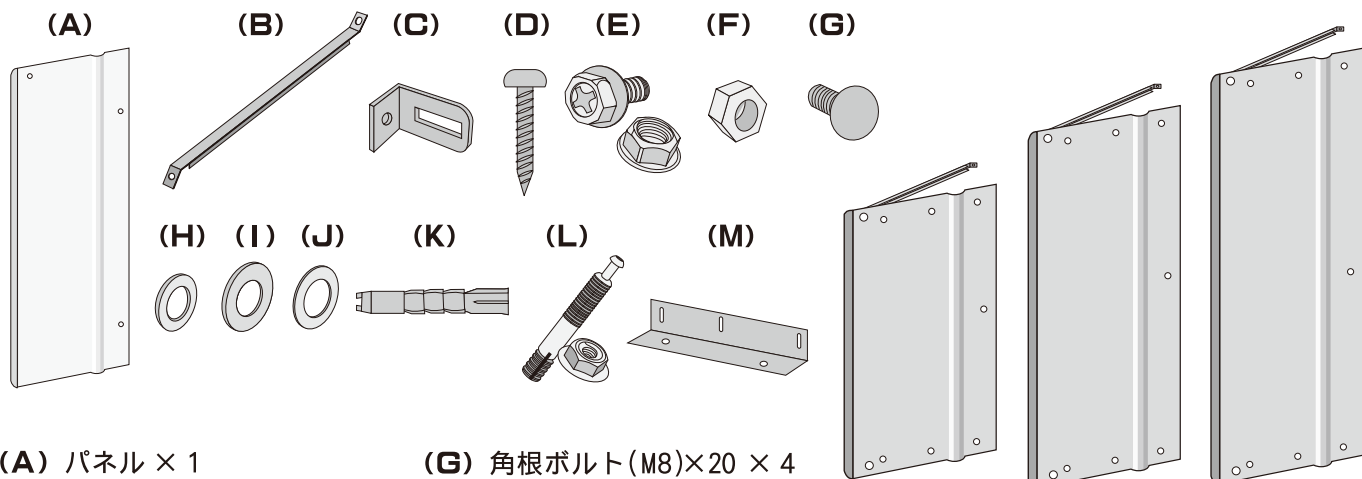


付属品

※組立前に必ずご確認ください。



- (A) パネル × 1
(B) 補強枠 × 1
(C) L字足 × 3
(D) 木ネジ (M4.5×30) × 3
(E) 六角ボルト・ナット(M6)×3
(F) 六角ナット(M8)× 4

- (G) 角根ボルト(M8)×20 × 4
(H) スプリングワッシャー × 4
(I) ワッシャー × 4
(J) パッキン × 4
(K) スマートプラグ × 3
(L) アンカーボルトセット × 2
(M) ベース × 1

UTIC-20P-IT UTIC-30P-IT UTIC-50P-IT

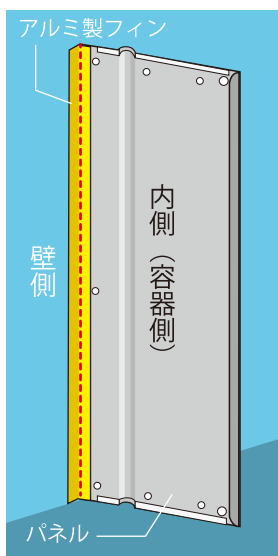
必要な工具等 ◆スパナ ◆ハンマー
◆ドリル (3.6φ、コンクリートドリル 8.5φ)

① アルミ製フィンの折り曲げ

パネルに装着しているアルミ製フィンを右図の様に内側に折り曲げ、壁側との隙間を隠してください。

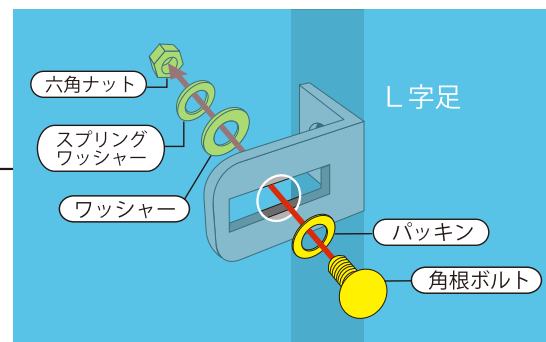
付属のアルミ製フィンを使用されない場合は地面設置部に隙間が出来ないようにコーキング等で対応してください。

※現段階ではアルミ製フィンの両面テープを剥がさないでください。



② L字足の取付け

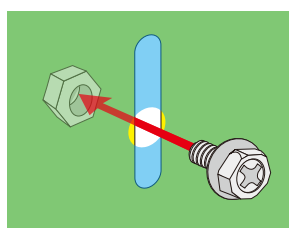
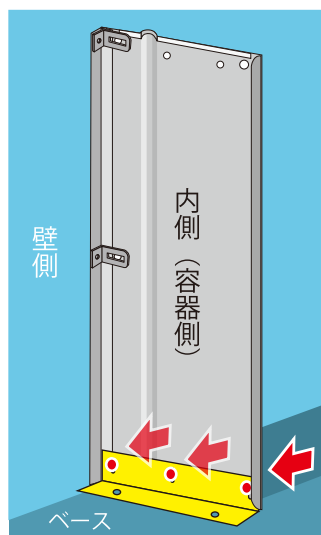
パネル



パネルの2箇所の孔にL字足を取付けます。
(外側から角根ボルトとパッキンを入れ、内側からワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナットで仮止めします。

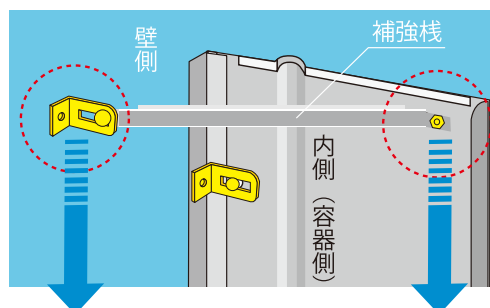
※取付箇所のゴミ、ほこり、水分等を取除いてから取付けてください。

③ ベースの取付け

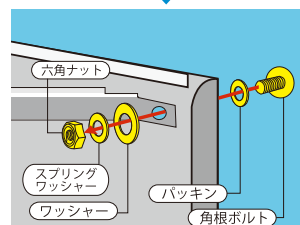
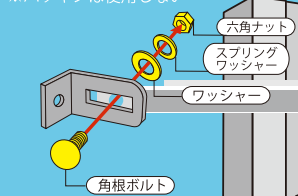


ベースを隔壁パネル本体の内側に付属のM6六角ボルト・ナットで3箇所仮止めをします。

④ 補強枠の取付け



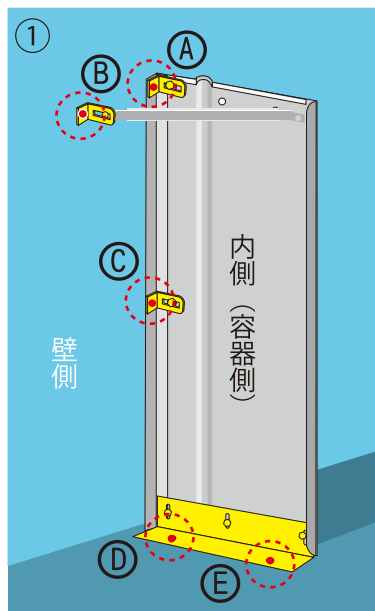
※パッキンは使用しない



下記の様に補強枠を取付けてください。
(現段階は仮止め)

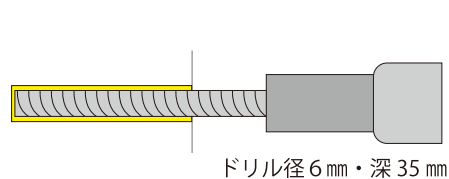
取付けは図に示した向きで取付けてください。

⑤ 孔あけとスマートプラグの挿入

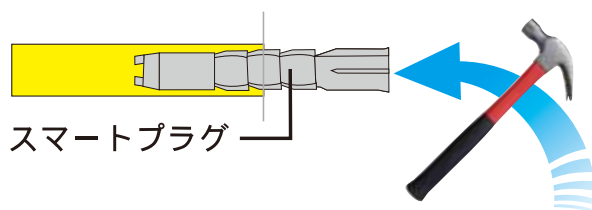


① 次の工程でドリルで孔をあけます。仮付けしたパネルを設置箇所に当ててドリル孔のあけ箇所に目印を付けてください。

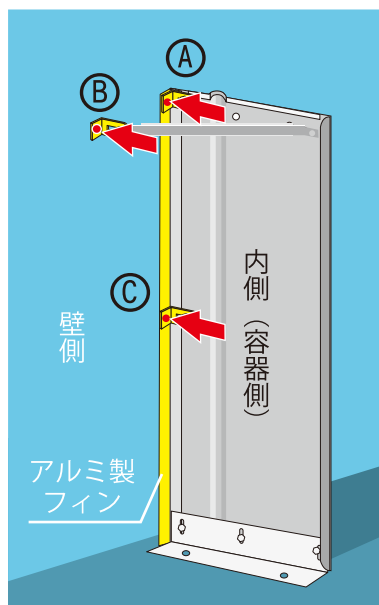
② 目印した A ~ E にドリルで孔を開けます。



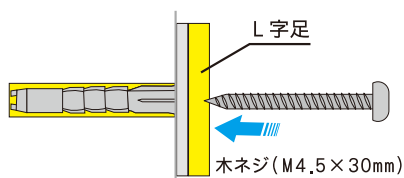
③ ドリルであけた孔に、A ~ C にハンマーでスマートプラグを叩いて挿入する。



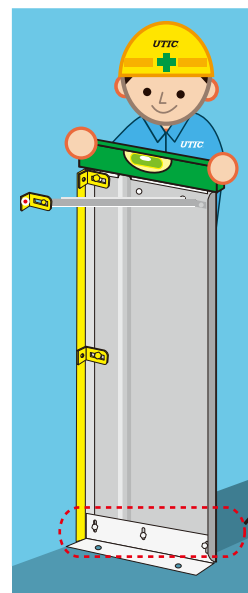
⑥ 本体パネルの配置と仮止め



アルミ製フィンの両面テープを剥がし、本体のパネルを配置する。木ネジで仮止めをする。

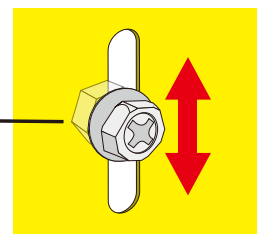


⑦ 本体パネルの配置と仮止め



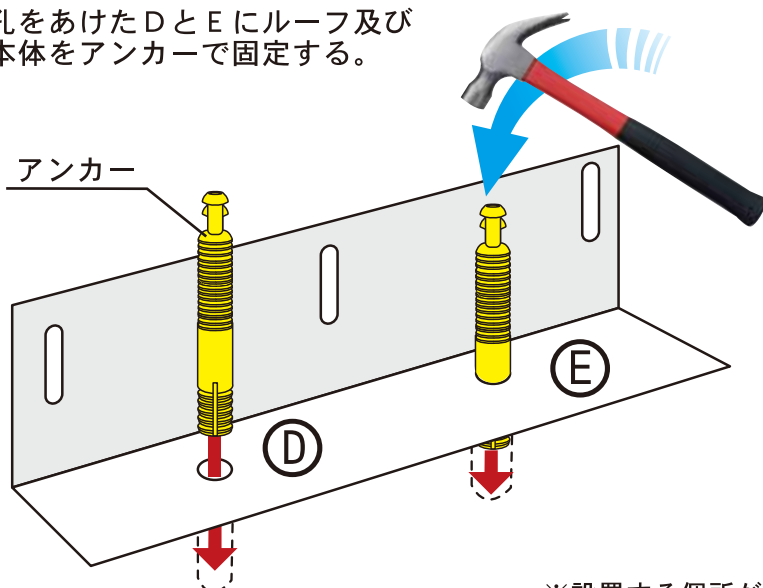
本体パネルの仮止め完了後、水準器を上に乗せて水平を確認してください。

水平の調整は下部ベースのボルトナットで調整してください。調整後、全てのネジ、ボルトを本締めしてください。



⑧ アンカーボルトの取付け

孔をあけた D と E にルーフ及び本体をアンカーで固定する。



スパナ類を用いて、ナットの締付けを確認し、施工完了。



※設置する個所が水平にコンクリート打ちされてることをご確認ください。